

岡山シーガルズ 2021-2022 年度シーズンユニフォームに関して

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを頂き厚く御礼申し上げます。

株式会社トンボでは、昨シーズンに続きホームゲームのユニフォームを提供し、今年度はそれに加え、アウェイゲームのユニフォームも合わせて提供させて頂くこととなりました。今回、新しくなった岡山シーガルズ様のユニフォームについて、下記にて説明させていただきます。

敬具

記

デザインのポイント

●ゲームウェア

和柄を使用し、活力や行動力を連想させる鮮やかな色合いに仕上げました。

ブルーのユニフォームは濃淡2色のブルーでグラデーションを作り、「瀬戸内の海」を表現しています。イエローのユニフォームはベース色をイエローとしたグラデーションで「晴れの国岡山の太陽」を表現しています。

メインのモチーフである三つ扇(みつおうぎ)は、古来より縁起の良い文様として家紋などにも使われ、勝利を掴んで欲しいという思いをユニフォームに込めました。

地柄には麻の葉模様を入れ、どの点も途切れず繋がっている模様はチームの結束力だけでなく、ファンとの絆も表しています。

<補足>

三つ扇…扇は開いたときに末広がりになる形や「風を起し勝利を引き寄せる」と考えられてきたことから、縁起の良い吉祥文様として知られています。



○素材の特徴

伸縮性が高く、ストレッチ性・形態安定性・吸汗発散性に優れ、摩擦に強い素材「メルトレシーブ」を採用しています。

●セレモニージャージ

セレモニージャージはゲームウェアと連動させたモチーフ（地柄に麻の葉模様）を入れています。どの点も途切れず繋がっている模様は、チームの結束力だけでなく、ファンとの絆も表しています。また、トップスを白にすることで清潔感や爽やかな印象が出るように仕上げています。



●ウォームアップウェアデザイン

地模様で入っている紗綾形（さやがた）が「絶えることなく永遠に続く繁栄」を意味しており、勝ち続けるという願いを込めました。色は古くからある紺色で勝ち色とも言われている縁起の良い色です。

